

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2009年11月23日～)

発表日: 2009年11月24日 (火)

～クリスマス前に気になる米マインド～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
11月23日(月)	日本	祝日					
	欧州	欧製造業PMI (11月): 速報値	★	51.4	50.3~52.2	50.7	
		トリシェECB総裁講演	★				
	米国	中古住宅販売 (10月)	★★★	570	520~585	557	万戸
		2年債入札	★				
11月24日(火)	日本	日銀金融経済月報	★				
	欧州	独ifö景況感指数 (11月)	★	92.5	92.0~93.5	91.9	
	米国	S&Pケースシラー住宅価格指数 (9月)	★★	▲9.2%	▲9.8%~▲8.8%	▲11.3%	前年比
		連邦住宅局(FHFA)住宅価格 (9月)	★★	+0.2%	0.0%~+0.4%	▲0.3%	前月比
		消費者信頼感 (11月)	★★★	47.0	40.4~51.0	47.7	
11月25日(水)	日本	5年債入札	★				
		通関統計 (10月)・貿易収支	★	+4,655	+2,541~+6,438	+5,253	億円・未季調
		企業向けサービス価格指数 (10月)		▲2.6%	▲3.2%~▲2.1%	▲3.2%	前年比
		山口日銀副総裁講演					
		2年債入札					
	欧州	-					
	米国	個人支出 (10月)		+0.5%	+0.1%~+0.9%	▲0.5%	前月比
		PCEDプレーター (10月)・コア		+1.3%	+0.1%~+1.4%	+1.3%	前年比
		耐久財受注 (10月)・除輸送機器	★★	+0.8%	+0.2%~+1.5%	+1.2%	前月比
		新築住宅販売 (10月)	★★★	41.0	37.5~42.0	40.2	万戸
11月26日(木)	米国	FOMC議事録 (11/3-4分)	★★				
		7年債入札	★				
	日本	日銀金融政策決定会合議事要旨 (10/29-30分)					
	欧州	欧マネーサプライ:M3 (10月)		+0.7%	+0.1%~+1.6%	+1.8%	前年比
11月27日(金)	米国	感謝祭のため休場					
	日本	消費者物価・東京・総合 (11月)		▲2.3%	▲2.5%~▲1.9%	▲2.4%	前年比
		・東京・コア (11月)		▲2.0%	▲2.2%~▲1.8%	▲2.2%	前年比
		・全国・総合 (10月)	★	▲2.4%	▲2.6%~▲2.0%	▲2.2%	前年比
		・全国・コア (10月)	★	▲2.2%	▲2.5%~▲2.1%	▲2.3%	前年比
		完全失業率 (10月)	★★	5.4%	5.2%~5.5%	5.3%	
		有効求人倍率 (10月)		0.44倍	0.43倍~0.44倍	0.43倍	
		家計調査 (10月): 全世界		+0.6%	▲0.2%~1.6%	+1.0%	前年比
		商業販売統計: 小売業販売額 (10月)		▲1.6%	▲2.4%~0.1%	▲1.3%	前年比
	欧州	-					
11月28日(土)	その他	トリシェECB総裁ら中国訪問 (~29日)	★★				
11月29日(日)		-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は長短とも低下が目立った。欧米金融当局者らが景気や金融政策の先行きに対し慎重な見方を示したことや、株価の下落などが金利の低下に繋がった。米TB3カ月物金利のうち1月に償還を迎えるものでは、金利水準が一時マイナスをつけた。

今週は、日米欧とも比較的注目度の高い指標の発表が相次ぐ。これまで日米欧については現行の低金利政策が長期化するとの見方が定着し始めているため、循環的な回復を確認する指標への反応は薄い。やはり注目されるのは最終需要の動向で、今週で言えば米住宅関連指標と消費者信頼感ということになるだろう。ただし、マインドは引き続き低迷が予測され、住宅についても駆け込み的な動きによって押し上げられる余地はあるものの、総じてポジティブサプライズとなるような状況は考えにくく、金利の上昇余地は限定的か。政府に

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

よるデフレ宣言が出た日本では、デフレ自体は市場では事実として織り込んでおり、今更というはなし。早速、政府から日銀への注文が相次いでいるが、再び“ブタ積み”政策へ回帰するとも考えにくく、日銀の次の一手はある程度関心事項。いずれにせよ、金利は低めの水準で推移しよう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、主要国を中心に株価は下落した国が目立った。すでに相当程度の業績改善を織り込んでおり、一段の上昇余地は少なくなっているとの高値警戒感などが高まった。また、増資などによる需給悪化懸念も、日本を中心に主要国の株価の押し下げ要因となった。このほか、日本では為替相場が円高気味に推移したことも、株価下落圧力となった。

今週は、米経済指標が中心材料。やはり気になるのはクリスマスセールスに向けた個人の購買意欲ということで、消費者マインドの重要性は高い。先に発表されているミシガン大の速報値は前月対比悪化しており、同様の方向性だと株価にはネガティブ。住宅関連統計がそれなりの数字なら相殺されうるが、住宅に関してもそろそろ消費者の住宅購入計画や、購入用ローン申請件数との乖離を気にするべき。日本では、個別企業に絡む需給懸念や、為替相場の動向が中心となろう。ただし、需給に関しては新材料が出なければ、そろそろ市場の関心から外れても良い頃。短期投資家中心のマーケットでは、循環的な回復が続いているなかでは必要以上に売られる余地は小さく、自立反発を期待したいところ。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが上昇。主要国を中心とした株価の下落などを背景に、安全性資産へと資金が流れる際に指摘されるドルキャリートレードの巻き戻し観測が材料となった。日本円は対ドルでも堅調に推移し、1ドル=88円台で越週した。

今週は、引き続きリスク性資産への資金の流れ次第で、低金利通貨と高金利通貨の強弱が決まる展開が続こう。為替市場では、米国の最終需要に関する統計が良くなくても、循環的な回復が続いていることが示されれば十分で、生産や企業の景況感に絡む統計が改善傾向を辿っていることが確認されれば、高金利通貨高要因になろう。ドル/円相場は、現行水準でもみ合いながらも、リスクは常に円高方向。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、総じて堅調に推移。欧米中銀当局者の発言などから、超低金利政策が長期化すると観測が高まり、これを背景にした将来的なインフレ懸念などを追い風に、金を中心に商品市況への資金流入が目立った。原油は、米石油在庫の減少が主因となり、前週末水準を上回って越週した。

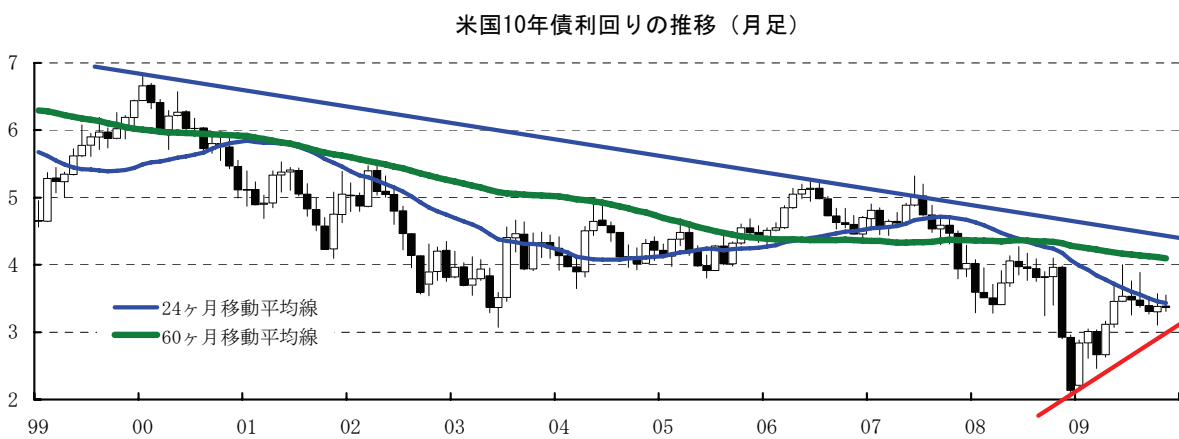
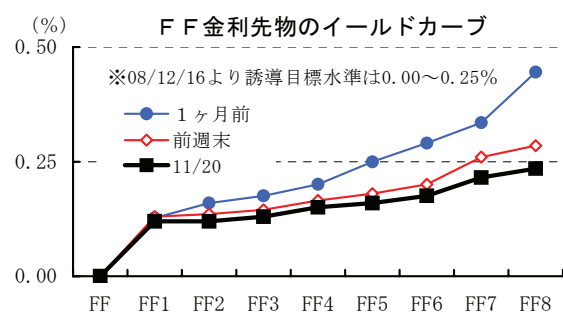
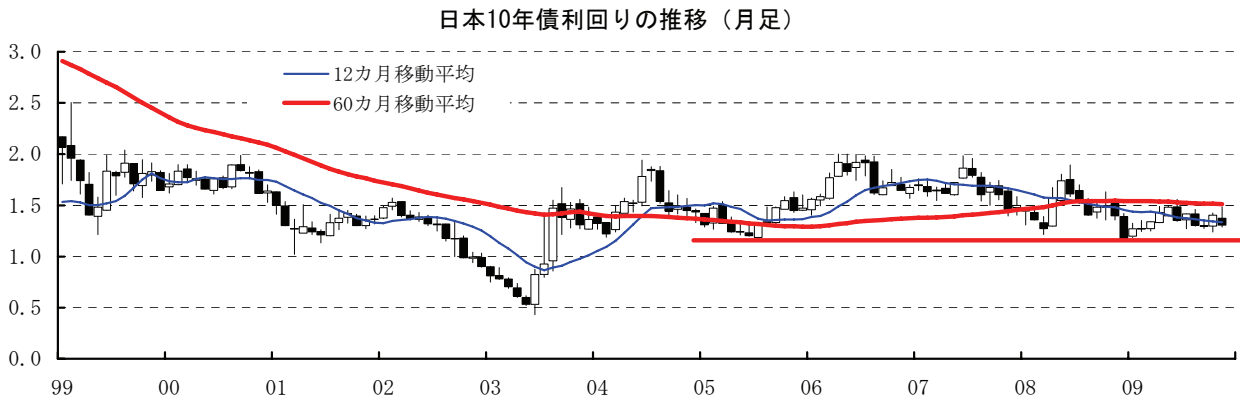
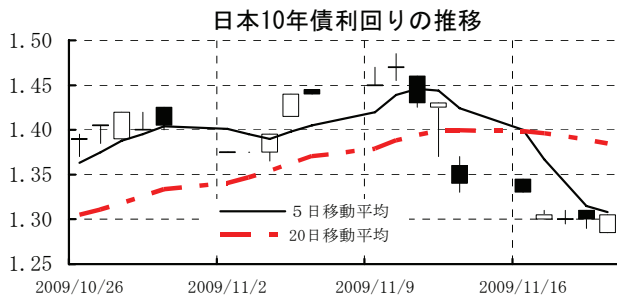
今週は、主要国で連日発表される経済指標に注目が集まる。指標は全体的にまちまちになると考えられ、商品市場全体としては底堅い展開が予想される。なお、金などはドルが堅調に推移しても上昇するようになっており、主要国の低金利政策の長期化期待と、それに伴うインフレ期待などが金の上昇エンジンとなっている。長期投資家のマネーが入ってくるようだと、利上げ時期は相当先と考えられるため、金を中心に上昇傾向は簡単には崩れないだろう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.249	▲29	▲1	▲1	▲3	▲4	▲4	▲3	▲0	+1	+1	▲2
	米国	0.723	▲26	▲20	▲8	+2	+19	+0	▲14	▲2	▲6	▲5	▲3
	イギリス	1.240	▲76	+42	▲10	+2	+25	▲10	▲37	+2	▲3	▲3	+51
	ドイツ	1.324	▲73	▲4	+13	+8	▲5	▲10	▲2	+2	+2	▲1	▲8
	スイス	0.394	▲81	▲13	▲4	▲1	+1	▲13	+6	+5	+7	▲5	▲4
	スウェーデン	0.574	▲165	▲23	▲7	+13	▲7	▲20	+2	▲14	▲18	▲2	+0
	ポーランド	5.143	▲133	+20	+22	▲8	▲22	▲29	+11	+2	▲12	▲5	▲4
	カナダ	1.250	▲54	▲25	▲14	+25	▲3	+20	▲14	▲1	+12	+2	▲2
	メキシコ	5.167	▲326	▲22	+6	+6	▲19	▲26	+17	+14	▲20	▲7	▲12
	ニュージーランド	4.112	n.a.	▲26	▲22	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	▲4	+5
	オーストラリア	4.443	+113	▲41	▲22	+36	+51	+25	+30	▲15	+28	▲2	▲1
	韓国	3.980	▲140	▲40	▲3	+6	+75	▲7	+38	+5	+2	▲6	▲27
シンガポール	0.580	▲18	▲7	▲3	+11	+10	▲12	+1	+9	+2	+4	▲3	
タイ	1.954	▲124	▲19	▲11	+80	+42	▲39	+21	▲1	+8	+2	▲7	
インド	5.449	▲146	▲51	▲15	▲3	+36	▲25	+75	▲3	+1	▲20	▲10	
10年	日本	1.305	▲13	▲4	▲4	+5	▲13	+6	▲11	▲1	+11	+3	▲10
	米国	3.366	+35	+2	▲5	+34	+7	▲5	▲8	▲9	+8	+11	▲8
	イギリス	3.638	▲25	+10	▲16	+25	▲6	+11	▲25	+4	+3	+27	▲9
	ドイツ	3.254	▲15	+2	▲13	+41	▲20	▲9	▲4	▲4	+1	+13	+2
	スイス	1.965	▲30	▲13	▲1	+27	▲10	▲35	+6	▲4	+3	▲4	▲1
	スウェーデン	3.277	+19	+4	▲6	+51	▲29	▲13	▲2	+1	▲8	+5	+4
	ポーランド	6.200	▲27	+12	+8	+9	▲3	▲16	+0	+6	▲3	+1	▲4
	カナダ	3.382	+2	▲5	▲10	+28	▲2	+10	▲8	▲6	+11	+10	▲5
	メキシコ	7.953	▲182	▲11	+4	+21	+23	▲7	+4	▲23	+11	▲1	▲13
	ニュージーランド	5.675	+9	▲7	▲11	+44	+19	▲19	▲8	▲6	+12	+1	+4
	オーストラリア	5.393	+63	▲18	▲16	+71	+24	+8	▲19	▲6	+18	+7	▲6
	韓国	5.340	▲57	▲19	▲4	+48	+2	+14	+13	▲12	+8	+5	▲9
シンガポール	2.460	+8	▲15	▲7	+57	▲2	▲18	+6	▲2	+10	+0	▲2	
タイ	4.187	+41	▲7	▲21	+117	▲34	▲3	▲1	+30	+34	+10	▲4	
インド	7.227	▲2	▲18	▲11	+48	+31	+14	+28	▲27	+15	+1	+2	
長短スプレッド	日本	+105.6	+16	▲3	▲2	+8	▲9	+10	▲8	▲1	+10	+2	▲8
	米国	+264.2	+61	+22	+3	+32	▲12	▲6	+6	▲7	+13	+16	▲5
	イギリス	+239.8	+51	▲32	▲6	+22	▲31	+21	+12	+2	+5	+29	▲60
	ドイツ	+193.0	+58	+6	▲25	+33	▲15	+2	▲2	▲6	▲1	+15	+10
	スイス	+157.1	+51	+0	+3	+29	▲10	▲22	+0	▲9	▲4	+1	+3
	スウェーデン	+270.3	+185	+27	+1	+38	▲22	+7	▲4	+16	+10	+7	+3
	ポーランド	+105.7	+106	▲8	▲14	+17	+18	+13	▲10	+4	+8	+6	▲0
	カナダ	+213.2	+56	+20	+4	+3	+1	▲11	+5	▲5	▲1	+8	▲3
	メキシコ	+278.6	+144	+11	▲2	+15	+42	+20	▲13	▲37	+31	+6	▲1
	ニュージーランド	+156.3	#VALUE!	+19	+12	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	+5	▲1
	オーストラリア	+95.0	▲49	+24	+6	+35	▲27	▲16	▲49	+9	▲10	+9	▲5
	韓国	+136.0	+83	+21	▲1	+42	▲73	+21	▲25	▲17	+6	+11	+18
シンガポール	+188.0	+26	▲8	▲4	+46	▲12	▲6	+5	▲11	+8	▲4	+1	
タイ	+223.3	+165	+11	▲11	+57	▲76	+36	▲22	+32	+26	+8	+2	
インド	+177.8	+144	+34	+4	+51	▲5	+39	▲47	▲25	+14	+21	+13	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

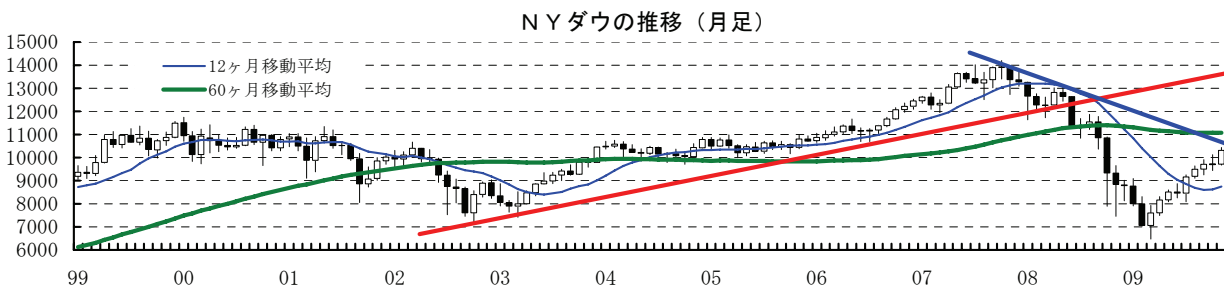
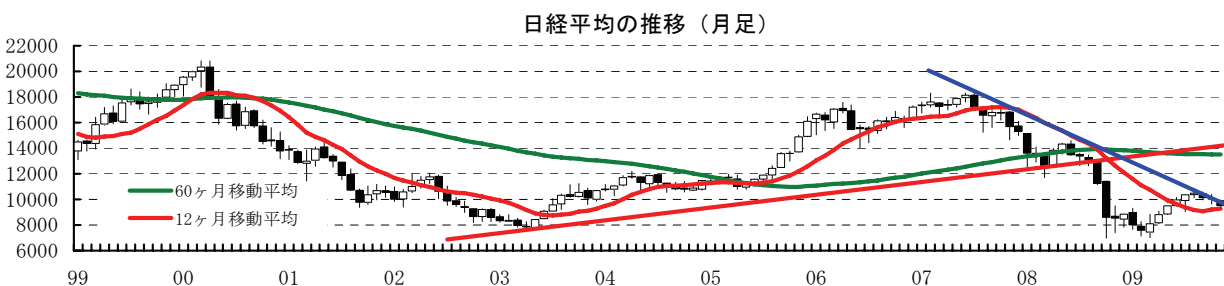
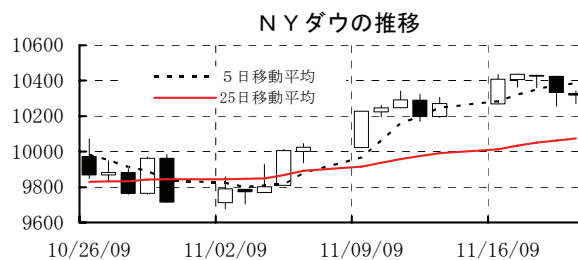
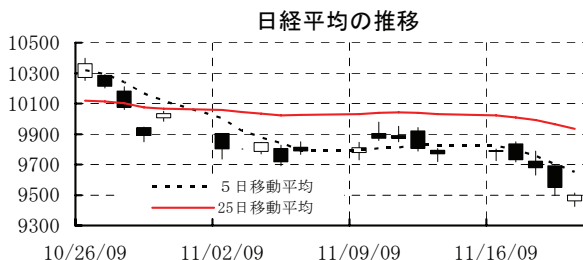


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
日本	日経平均	9497.68	+23.3	▲8.1	▲2.8	+7.9	+4.6	+4.0	+1.3	▲3.4	▲1.0	▲2.4	▲0.2
	TOPIX	838.71	+7.2	▲8.2	▲3.2	+7.2	+3.5	+2.2	+1.6	▲5.8	▲1.7	▲2.3	▲0.8
	日経店頭	1125.25	+5.1	▲8.0	▲3.3	+5.9	+8.9	+1.0	+3.5	▲1.8	▲1.2	▲1.4	▲3.0
米国	NYダウ	10318.16	+36.6	+2.8	+0.5	+4.1	▲0.6	+8.6	+3.5	+2.3	+0.0	+3.2	+2.5
	S P 500	1091.38	+45.0	+0.0	▲0.2	+5.3	+0.0	+7.4	+3.4	+3.6	▲2.0	+3.2	+2.3
	ナスダック	2146.04	+63.1	▲0.8	▲1.0	+3.3	+3.4	+7.8	+1.5	+5.6	▲3.6	+3.3	+2.6
	フィラデルフィア半導体	307.97	+79.8	▲5.8	▲3.0	+4.9	▲3.0	+14.7	+1.5	+6.4	▲8.9	+1.7	+5.2
イギリス	FT 100	5251.41	+35.5	+0.2	▲0.8	+4.1	▲3.8	+8.5	+6.5	+4.6	▲1.7	+1.9	+3.0
ドイツ	DAX	5663.15	+34.2	▲2.6	▲0.4	+3.6	▲2.7	+10.9	+2.5	+3.9	▲4.6	+1.4	+3.6
欧州	ダウ欧州50	2467.99	+26.2	▲1.3	▲1.7	+4.8	▲1.2	+9.2	+4.8	+2.2	▲1.8	+1.2	+2.9
スウェーデン	ストックホルムOMX	951.57	+61.9	+0.9	▲1.6	+1.7	+2.5	+10.8	+2.6	▲0.9	+5.3	▲0.3	+2.8
ポーランド	ワルシャワWIG	39574.18	+59.2	+0.5	▲0.5	+1.0	+3.7	+15.9	+7.6	▲1.0	+2.3	+0.3	+3.3
ロシア	RT	1451.20	+158.6	+0.3	+1.8	+30.6	▲9.2	+3.1	+4.8	+17.6	+7.5	+0.0	+5.7
メキシコ	ボルサ	30666.51	+68.6	▲1.1	▲1.1	+11.1	+0.2	+11.0	+4.0	+3.9	▲2.0	+4.3	+3.8
ブラジル	ボベスバ	66327.28	+98.6	+1.6	+1.5	+12.5	▲3.3	+6.4	+3.1	+8.9	+0.0	+4.7	+1.3
アルゼンチン	メルバル	2231.50	+158.2	▲0.6	▲0.1	+24.5	+0.0	+8.3	+3.6	+16.5	+2.0	+5.1	+0.5
NZ	ニュージーランドSX50	3113.63	+17.7	▲4.3	▲1.4	+0.9	+1.2	+7.9	+2.7	+2.2	+1.6	▲1.7	▲0.1
オーストラリア	AS 200	4685.80	+39.8	▲3.3	▲0.4	+1.0	+3.6	+7.3	+5.5	+5.9	▲2.1	▲1.1	+2.4
香港	ハンセン	22455.84	+82.6	+0.3	▲0.4	+17.1	+1.1	+11.9	▲4.1	+6.2	+3.8	+0.4	+3.3
韓国	総合	1620.60	+70.8	▲2.3	+3.1	+1.9	▲0.4	+12.0	+2.2	+5.1	▲5.5	▲0.5	▲0.0
台湾	加権	7682.97	+87.9	▲0.9	+0.2	+15.0	▲6.7	+10.0	▲3.6	+10.0	▲2.3	+1.7	+2.7
シンガポール	ST	2761.54	+71.1	+1.9	+1.3	+21.3	+0.2	+14.0	▲2.5	+3.1	▲0.8	+0.3	+2.6
タイ	SET	695.25	+76.5	▲4.2	▲0.4	+14.0	+6.6	+4.4	+4.7	+9.8	▲4.4	+2.0	▲0.0
インド	ムンバイSENSEX30	17021.85	+101.4	▲1.2	+1.0	+28.3	▲0.9	+8.1	▲0.0	+9.3	▲7.2	+1.6	+4.3
中国	上海総合	3308.35	+66.8	+7.3	+3.8	+6.3	+12.4	+15.3	▲21.8	+4.2	+7.8	+5.6	+0.7
サウジアラビア	サウジ証券株価	6318.68	+29.5	▲3.4	+1.0	+2.9	▲3.3	+3.4	▲2.2	+11.7	+1.9	▲1.5	▲1.4
クウェート	クウェート総合	6754.3	▲23.9	▲12.0	▲4.3	+6.1	+0.8	▲5.0	+3.1	▲1.2	▲6.0	▲0.2	▲3.8
UAE	ドバイ金融市場	2129.75	+5.8	▲7.2	▲1.7	+11.6	▲0.4	+1.9	+5.3	+14.5	+0.3	▲4.5	+3.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

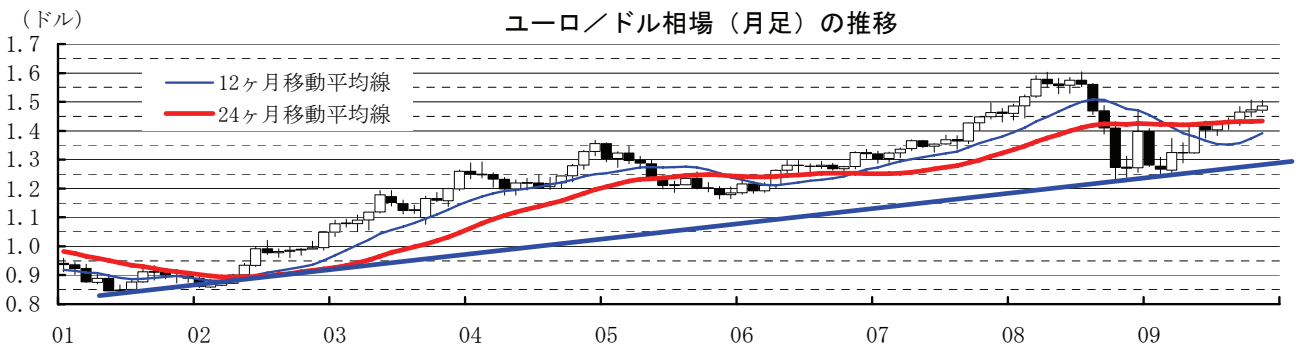
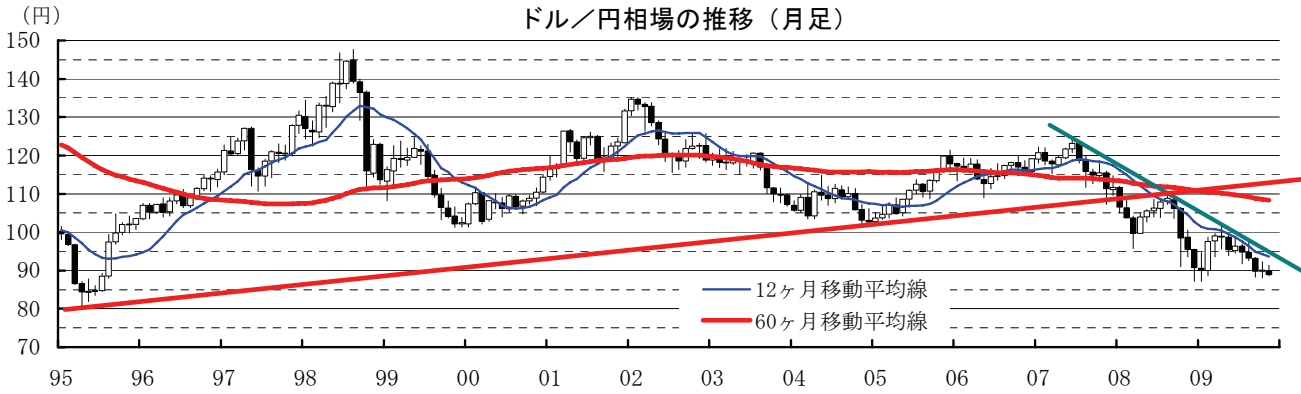
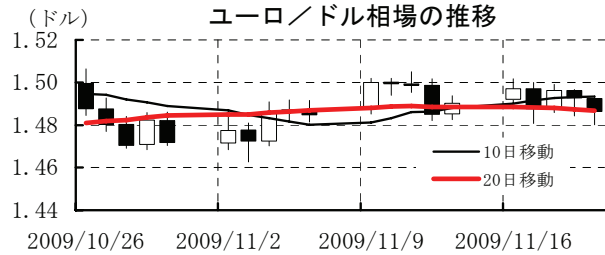
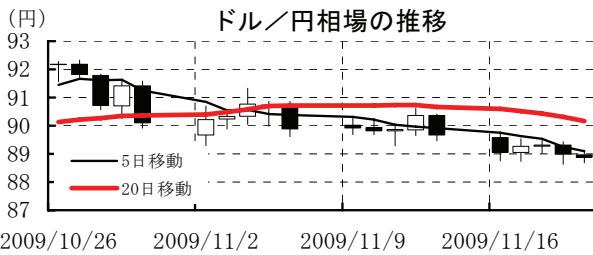


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	88.88	+5.2	+2.1	+0.9	+3.3	▲1.1	+1.7	+1.7	+3.7	▲0.5	+0.2	+0.2
ユーロ	1.4862	+19.3	▲0.5	▲0.3	+7.0	▲0.9	+1.6	+0.5	+2.1	+0.5	+0.9	+0.4
イギリスポンド	1.6502	+12.0	+0.7	▲1.0	+9.5	+1.6	+1.6	▲2.6	▲1.9	+2.9	+1.0	+0.4
スイスフラン	1.0180	+16.9	▲0.6	▲0.5	+6.5	▲1.8	+1.6	+0.9	+2.2	+0.9	+0.9	+0.5
スウェーデンクローナ	6.9309	+16.8	+0.2	▲1.4	+6.3	▲2.1	+6.6	+1.0	+2.2	▲1.9	+1.5	+2.2
ポーランドズロチ	2.7940	+9.3	▲0.3	▲1.5	+4.7	+0.5	+8.2	+1.7	▲0.5	▲0.5	+1.1	+3.6
ロシアルーブル	28.983	▲4.9	+0.7	▲0.4	+6.3	▲0.4	▲0.7	▲1.5	+5.7	+2.9	+0.3	+0.7
カナダドル	1.0706	+17.5	▲2.0	▲1.8	+8.5	▲6.5	+7.3	▲1.5	+2.2	▲1.4	+0.9	+2.2
メキシコペソ	13.070	+6.0	▲0.2	▲0.3	+5.0	▲0.3	▲0.1	▲1.3	▲1.0	+2.3	▲1.6	+2.8
ブラジルレアル	1.733	+27.4	+1.2	▲0.6	+9.9	+1.1	+4.5	▲0.9	+6.1	+0.2	+2.5	▲0.2
アルゼンチンペソ	3.802	▲14.2	+0.2	+0.3	▲0.6	▲1.6	▲1.1	▲0.5	+0.3	+0.6	+0.1	+0.1
NZドル	0.724	+38.7	▲3.4	▲2.6	+13.3	+0.9	+2.5	+3.6	+5.5	▲0.7	+1.0	+2.6
オーストラリアドル	0.9145	+49.7	▲1.0	▲2.0	+10.4	+0.7	+3.6	+1.0	+4.6	+1.9	+2.1	+1.6
韓国ウォン	1163.15	+22.7	+1.4	▲0.5	+2.8	▲1.4	+4.0	▲2.2	+5.9	▲0.6	+1.4	+0.8
台湾ドル	32.333	+3.3	▲0.2	▲0.0	+1.5	▲0.5	+0.0	▲0.3	+2.3	▲1.1	+0.1	+0.6
シンガポールドル	1.3888	+9.2	+0.5	▲0.2	+2.5	▲0.2	+0.6	▲0.1	+2.2	+0.6	+0.6	+0.5
タイバーツ	33.24	+5.4	+0.4	▲0.1	+2.7	+0.8	+0.0	+0.1	+2.5	▲1.0	+0.3	+0.4
インドネシアルピア	9485	+24.7	▲1.0	▲1.2	+3.0	+0.8	+3.2	▲1.6	+4.1	+1.2	+0.9	+0.9
インドルピー	46.65	+7.0	▲1.1	▲0.6	+5.8	▲1.7	▲0.3	▲1.6	+1.5	+2.4	+0.3	+1.0
中国人民幣元	6.828	+0.1	▲0.02	▲0.02	▲0.10	▲0.01	▲0.02	+0.02	+0.06	▲0.02	+0.00	+0.01

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

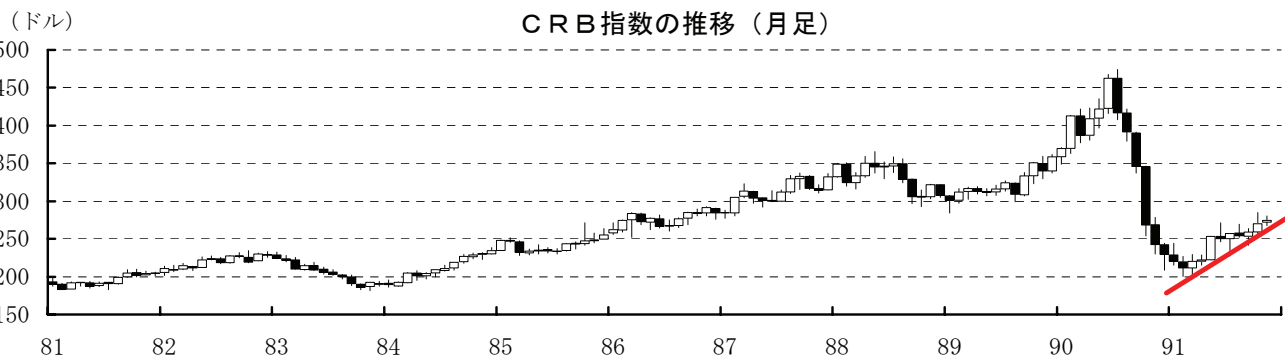
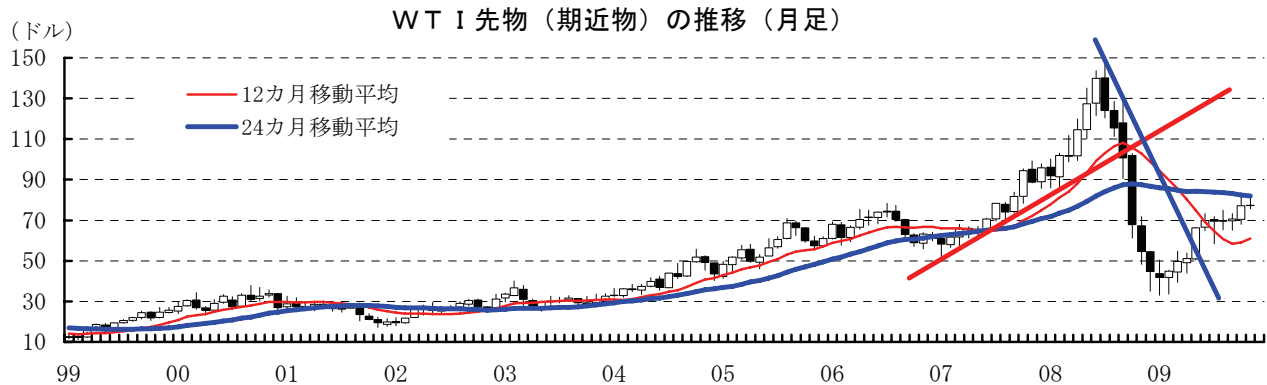
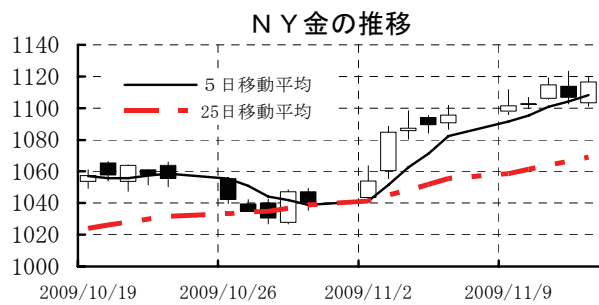
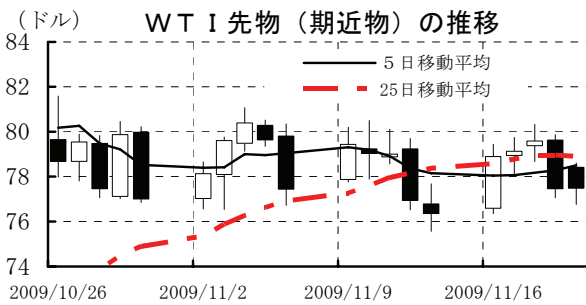


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	77.47	+56.8	▲2.1	+1.5	+29.7	+5.4	▲0.6	+0.7	+0.9	+9.0	+0.6	▲1.4
北海ブレント	77.20	+62.6	+0.6	+1.2	+29.0	+5.8	+3.5	▲3.4	▲0.2	+8.9	+0.9	+0.6
ドバイ	76.92	+64.2	+0.7	▲0.6	+28.5	+12.2	▲6.5	+3.2	▲5.2	+17.8	+1.3	▲1.5
OPECバスケット	76.77	+74.2	+1.3	+2.0	+26.5	+9.6	▲1.8	+2.6	▲6.8	+15.3	+0.9	▲1.3
金 (NY)	1146.8	+53.2	+8.4	+2.7	+9.8	▲5.3	+2.8	▲0.2	+5.9	+3.2	+5.3	+1.9
銅 (LDN)	6.845	+96.7	+6.7	+5.0	+9.0	+2.8	+15.1	+13.2	▲4.9	+5.2	+0.2	+0.5
アルミ (LDN)	2.060	+15.4	+7.6	+5.9	▲3.6	+13.2	+16.0	+0.5	▲0.5	+1.0	+0.1	+1.9
鉛 (LDN)	2.346	+98.0	+2.0	+3.1	+18.0	+7.6	+11.2	+12.1	+8.4	+0.9	▲2.4	+1.2
亜鉛 (LDN)	2.255	+91.1	+5.9	+3.7	+10.0	▲1.1	+13.0	+7.5	+4.7	+9.7	+0.6	+0.0
ニッケル (LDN)	16.600	+66.8	▲11.9	+3.1	+19.4	+10.3	+16.7	+6.0	▲6.0	+2.0	▲4.9	▲7.2
スズ (LDN)	14.950	+32.3	+3.8	+1.4	+15.8	▲1.0	▲4.6	+4.1	+6.0	▲1.3	+0.3	+0.0
銀 (NY、現物)	18.51	+106.4	+5.8	+6.1	+27.2	▲13.6	+2.3	+7.0	+11.7	▲2.0	+6.6	+0.3
プラチナ (NY、現物)	1.447	+86.1	+7.1	+3.9	+7.7	▲1.3	+3.0	+2.1	+4.8	+2.1	+1.3	+3.8
小麦 (シカゴ)	559.75	+9.4	+8.2	+3.8	+21.6	▲19.8	+3.3	▲10.8	▲2.9	+8.0	+0.6	+8.4
大豆 (シカゴ)	317.10	+23.3	+8.4	+5.3	+11.7	+7.8	▲12.4	+6.0	▲24.5	+2.9	▲2.8	+4.3
コーン (シカゴ)	391.00	+7.5	+1.7	+0.1	+10.2	▲20.3	▲2.4	▲3.9	+5.4	+6.4	+0.3	+6.4
CRB	274.58	+19.2	▲1.3	+2.0	+13.8	▲1.2	+3.0	▲1.5	+2.3	+4.2	▲0.3	▲0.1
JOC	100.90	+37.7	+5.8	+3.2	+9.5	+7.1	+5.8	+5.2	▲0.5	+4.6	+0.5	▲0.3
日経商品指数 (17種)	124.41	▲1.6	+1.0	+1.2	+0.9	+3.5	+1.4	+9.8	▲8.2	+4.8	▲0.7	▲0.9
日経商品指数 (国際)	167.76	+66.3	+4.8	+4.1	+18.2	+1.0	+3.0	+3.0	▲3.2	+9.4	+1.5	▲0.1

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。